

令和5年度 福井市の認定こども園、保育所等における質の向上のためのアクションプログラム vol.3

No. 120 松本保育園

カテゴリー		園での取り組み (具体的なアクション内容・それを実現するための具体的な方法・手段)	年度末達成度 (◎・○・△・×)	備考
I 子どもの育ちを保障します	幼保連携型認定こども園教育・保育要領、保育所保育指針等に基づき、福井の豊かな環境を生かした質の高い乳幼児の教育・保育を提供します	(1) 乳幼児期から小・中学校までの子どもの発達を考えた乳幼児の教育・保育の計画と実践をする。	(1) ◎	
		(2) 自己評価を実施し、教育・保育の質の向上を図る。保護者アンケート等を実施し改善を図る。	(2) ◎	
		(3) 保育カウンセラーと連携し、気になる子どもの支援法等を学び実践する。	(3) ◎	保育カウンセラー 年2回実施。子どもの支援方法を職員で共有して実践することができた。
		(4) 「安全の心得」「アレルギー対応マニュアル」等の確認をする。危機管理意識を高めるためにマニュアルに基づく実践と見直しをする。	(4) ○	読み合わせをするだけでなく、避難訓練の反省やヒヤリハット報告書なども職員で共有するようにした。
	保育者等の専門性及び資質の向上を図ります	(5) 職員会議、園内研修などを通して教育・保育の知識や技術についての共通理解を図る。	(5) ◎	
		(6) 園長研修会や専門研修に参加し、全職員に伝達を行い、運営管理能力の向上を図る。	(6) ○	
		(7) 研修開催情報収集と職員への情報提供をする。	(7) ○	リモート研修はできるだけ多くの職員が参加できるように体制を整えた。
II 子育てライフを支援します	認定こども園、保育所等を利用する保護者への支援の充実を図ります	(8) キッズビュー・連絡帳での情報発信、個人懇談を実施し保護者の育児に対する助言をする。	(8) ◎	クラス懇談や半日保育士、個人懇談を開催し、保護者の声に直接耳を傾ける機会を多くもつことができた。
		(9) 就学に向けて就学相談会について話し合いの場をもち、情報提供や共通理解を図る。	(9) ◎	
	地域子育て家庭への支援の充実を図ります	(10) 園開放や園見学の受け入れを行い、あそびの提供や育児相談を行う。	(10) ○	
		(11) 一時預かり保育事業を実施し、地域子育てを支援したり家庭のサポートを充実させたりする。	(11) ○	年間を通して受け入れを行い、利用親子の育児相談等子育て支援を行った。
		(12) 地域の子育て家庭に「すまいるサポートカレンダー」や「はぐくむブック」を配布し、情報提供を行う。	(12) ◎	保護者のニーズを汲み取り、預かるだけでなく、必要に応じて他の子育て事業も知らせた。
III 多様な連携と協働を進めます	子育て・子育て支援のネットワークの中で認定こども園、保育所等の役割を発揮します	(13) 健康管理センターで開催されている健診、育児教室、育児相談会等への保護者参加を推進する。	(13) ○	この他に、必要に応じて児童相談所と連携を取り、支援している。
		(14) 民生児童委員、主任児童委員等と連携をとりながら地区の子育て支援に関する情報の共有をしていく。	(14) ○	
		(15) 保育要録や就学前の聞き取り調査を通して、園児一人一人の様子を知らせ、スムーズな就学ができるようにする。	(15) ◎	就学予定の各小学校教諭と連携を取り、聞き取り調査等を行い、就学がスムーズにいくよう努めた。
		(16) 園だよりや学校だより等、各関係機関の発行物を配布交換し、情報交換を行う。	(16) ○	
	地域の教育・保育機能を強化します	(17) 地区公民館、児童館等が開催する行事に参加し、連携する。	(17) ×	公民館主催で参加できる行事がなかったため、参加できなかった。
IV 子育て文化を育みます	子育てへの関心を高めます	(18) 園開放や地域活動事業を計画、実施して地域の人との交流を持つ。	(18) ◎	芝原用水をきれいにする会の方と連携を取り、定期的に交流することができた。
		(19) 保護者参加行事に参加してもらい、園の活動への理解を深める。	(19) ◎	夏祭りや運動会など参加制限を設けずに参加してもらい、交流する機会をもつことができた。
	子育て文化につながる活動を広げます	(20) ボランティア、保育、看護実習生の受け入れをする。	(20) ◎	依頼があるたびに積極的に実習の受け入れをしている。
		(21) 地区まつり、地区運動会等、地域の行事に参加し、子育て支援の普及に取り組む。	(21) ○	小学校の運動会や祭りに参加して親子で楽しむことができた。
V 安心して子どもを 生み育てる支援づくりを進めます	子ども・子育て関連3法に基づくこれからの乳幼児の教育・保育について研究を進めます	(22) 社会の動向と求められる役割についての研修に参加し、その都度報告を行う。	(22) △	研修参加はあまり出来なかったが、雑誌や新聞等を読み皆で共通理解をはかった。
		(23) 園内研修で学んだことをパワーポイント等で発信する。	(23) ◎	園内研修の成果をパワーポイントでまとめ、発信することができた。
	社会連帯による子育て支援の仕組みづくりを進めます	(24) アクションプログラムに基づいた活動計画案作成と実施を行う。	(24) ○	

《園での取り組み》 24のアクションから、取り組む内容(番号)と具体的な取り組みを記載する。

《達成度》 ◎：当初計画していた目標を大きく上回り、優れた成果を上げた。 ○：計画どおりに取り組み、概ね目標を達成することができた。 △：不足する部分や問題があった。 ×：目標を達成することができなかった。

《備考》 達成度についての特記事項や次年度に引き継ぎたいことなどを記載する。